

＜対策のポイント＞

化学肥料原料のほとんどを海外に依存している中で、輸入が途絶した場合にも生産現場への肥料の供給を安定的に行うことができるよう、**化学肥料原料の備蓄及びこれに要する保管施設の整備を支援**します。
また、肥料の国産化に向けて、**畜産業由来の堆肥や下水汚泥資源などの国内肥料資源の肥料利用を推進**するための技術開発・実証を推進するとともに、畜産・下水事業者、肥料製造業者、耕種農家等の連携や施設整備等を支援します。

＜事業目標＞

肥料の安定的な供給及び畜産業由来の堆肥や下水汚泥資源などの国内肥料資源の肥料利用の推進

＜事業の全体像＞

安定調達

肥料原料備蓄対策事業

化学肥料原料の国内備蓄



- ・備蓄原料の保管料等の支援
- ・備蓄用保管施設の整備費の支援

化学肥料の安定供給



国内資源活用

国内肥料資源利用拡大対策等

国内肥料資源の肥料利用



化学肥料との混合肥料

- ・堆肥等の高品質化・ペレット化など広域流通等に必要な施設整備等の支援
- ・ほ場での効果検証の取組、機械導入等の支援

肥料の国産化の推進



ペレット堆肥流通・下水汚泥資源等の肥料利用促進技術の開発・実証

国内肥料資源の肥料利用のための技術開発・実証

- ・ペレット堆肥の広域流通促進モデル実証
- ・下水汚泥資源の活用促進モデル実証
- ・酪農スラリーの高度肥料利用のための技術開発

国内における農産物の安定生産の実現

肥料原料備蓄対策事業

【令和4年度補正予算額 16,000百万円】

<対策のポイント>

化学肥料原料のほとんどを海外に依存している中で、輸入が途絶した場合にも生産現場への肥料の供給を安定的に行うことができるよう、**化学肥料原料の備蓄及びこれに要する保管施設の整備を支援**します。

<事業目標>

肥料の安定的な供給

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 備蓄原料保管経費支援事業

主要な化学肥料原料を備蓄するために必要な保管費用（保管料、保険料等）を支援します。

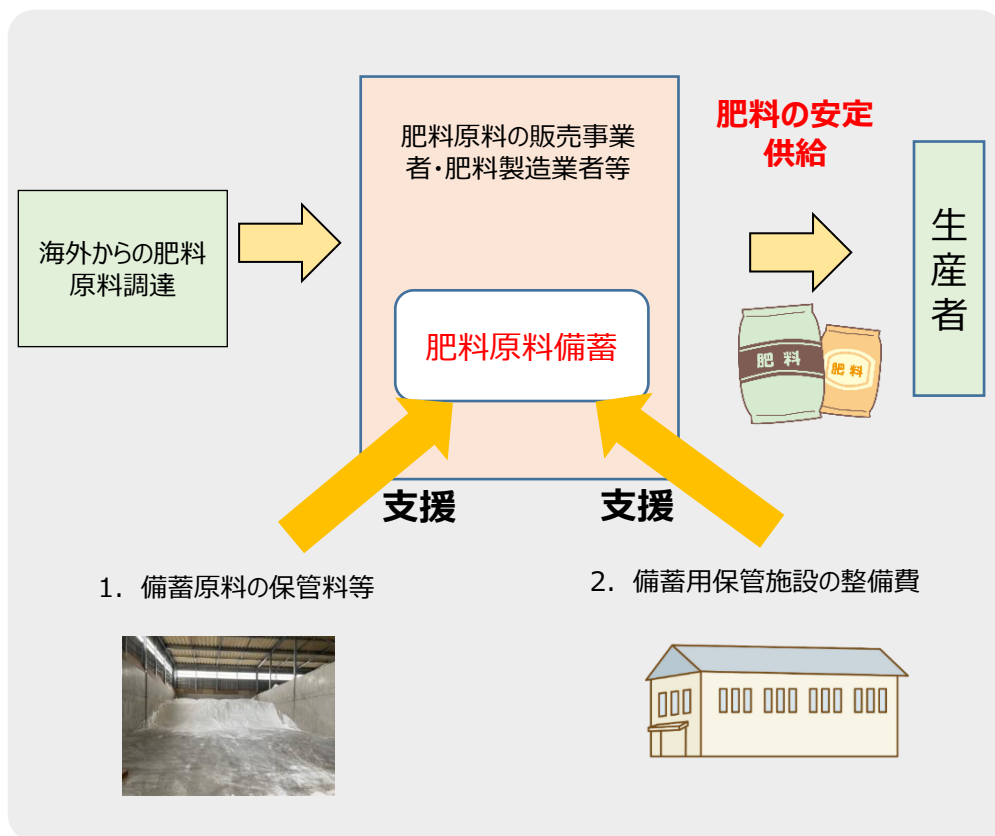
2. 備蓄用保管施設整備支援事業

肥料原料を保管するために必要な保管施設の整備費用を支援します。

3. 推進事業

上記1及び2の事業の実施に必要な基金管理団体の業務に要する費用を支援します。

<事業の流れ>



<対策のポイント>

肥料の国産化に向けて、畜産業由来の堆肥や下水汚泥資源などの国内肥料資源の肥料利用を推進するため、畜産、下水事業者、肥料製造業者、耕種農家等の連携や施設整備等を支援します。

<事業目標>

畜産業由来の堆肥や下水汚泥などの国内資源の肥料利用の推進

<事業の内容>

<事業イメージ>

国内資源利用に向けた連携体制の構築

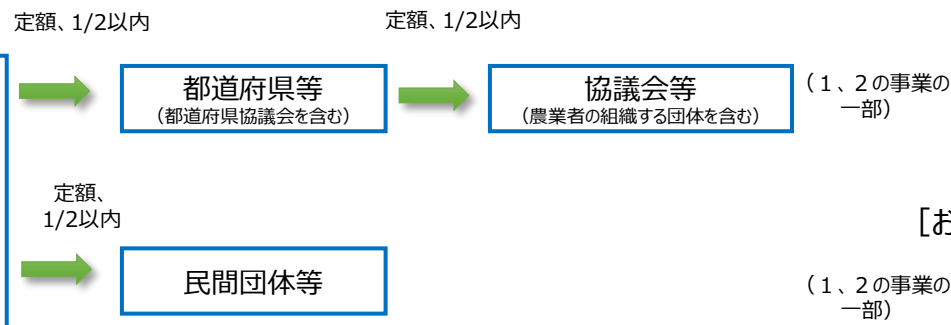


耕種農家が使いやすい肥料の実用化・利用拡大



農業のグリーン化を推進

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】(1、2の事業) 農産局技術普及課 (03-6744-2182)
 (2の事業) 農業環境対策課 (03-3593-6495)
 (1、2の事業) 畜産局畜産振興課 (03-6744-7189)
 (1の事業) 食肉鶏卵課 (03-3502-5989)